



令和7年度 戸倉小学校だより

No.10 2025.12.23.Tue

2学期もありがとうございました

81日間の2学期が終わりました。年々暑さが増すように感じる夏が続き、10月初旬から急激に寒くなり、いつの間にか冬になってしまっていた今年の2学期。その間、子どもたちは様々な教育活動を通じて、一回りも二回りも成長しました。保護者の皆様、地域の皆様には、これまでに引き続き、我が子のみならず、本校の子どもたちを支え、見守っていただきましたこと、心より感謝申し上げます。

今回の学校だよりでは、主に11月・12月の行事について掲載いたします。

11月

なかよし旬間がありました

11月5日～14日に後期のなかよし旬間を行いました。校長講話を皮切りに、各学年の実態に応じて人権学習を行いました。

校長講話より 違うことを大切にすること 友のよさに目を向けること

突然ですが、みなさんのクラスや学年は、みんな仲良しですか？ちゃんとみんなで助け合ったり、協力したりすることはできますか？意地悪な態度や何気ない悪口で悲しい思いをしている人はいませんか？

戸倉小学校では、今週から来週までの間、なかよし旬間です。クラスや学年の人たちと仲間について考えたり、仲良く過ごすために大切なことについて話し合ったりすることもあるかと思いますが。高学年では差別やいじめのことについて学習するかもしれません。

今日は、そのなかよし旬間にちなんだお話をしたいと思います。スクリーンを見てください。

《問題》

【図1】上と下の赤い線は、どちらが長く見えますか？

正解は、上も下も同じ長さでした。

【図2】3人の人が立っていますが、誰が一番大きく見えますか？

一番奥の人が一番大きく見えるかと思いますが、これも、みんな同じ大きさでした。

【図3】ひもにつながったバナナがあります。これは、何番につながっていると思いますか？

正解は②番でした。

【図4】今度は色を比べてほしいと思います。白と黒のタイルが並んでいますが、AのタイルとBのタイル、どちらの色が濃く（黒く）見えますか？

どちらも同じ色だったのです。

4つのスライドを見もらった理由は、実は、自分が見えていることが、必ずしも正しいとは限らないということを感じてほしかったからなのです。つまりは、自分にはそう見えたとしても、実際には、ちがうかもしれないということがあるということです。

これは、錯視という現象で、目で見たものと、本当の形や大きさがちがって見える現象です。このことは、私たちの友達の見方、相手の見え方についても同じようなことが言えるのではないかなと思うのです。

今日は、私たちの物の見方や見え方のちがいから、お友達とのことについて考えてみたいと思います。

では、つぎに、この絵を見てください。

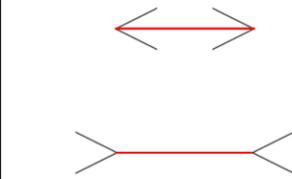
《問題》

【図5】何が見えますか？

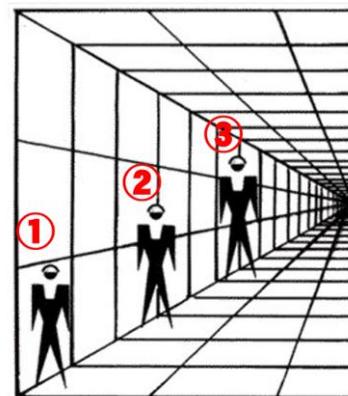
右を口として見ると、うさぎがみえますね。でも、反対に左をくちばしと見ると、かもに見えて

【図1】

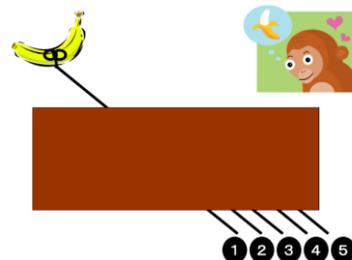
赤い線、どちらがながく見えますか？



【図2】

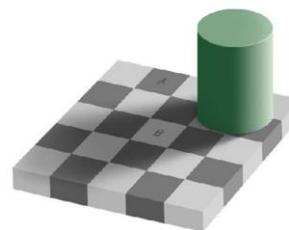


【図3】

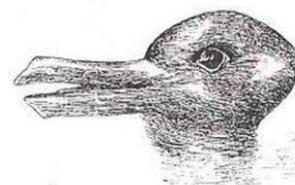


【図4】

AとB、どちらの色が濃く見えますか？



【図5】



きますね。

【図6】この絵はどうですか？

黄色の矢印を目だと思って見ると、おばあさんの横顔が見えてきますよね。でも、ここを耳と思って見ると、向こう側を向いている女の人が見えてきませんか？

実は、私たちは同じものを見ていても、人によって見え方が違ってくることもあるんですね。

つまり、同じものを見ていても、自分が見えているものと、相手が見えているものがちがうことがあります。このように、わたしたちは、一緒に、同じ時間を過ごして、同じものを見聞きしても、一人一人、見ていることや感じていることは、必ずしも同じではないことがあるのです。

みんなと同じでなければだめなのでしょうか？

確かに、私たちは、友達と同じであることで安心しますし、友達とちがうことで不安に感じることもあります。だから、人と同じであろうとするし、ちがいを受け入れられなくて、ちがいを理由に相手を否定したり、時には攻撃してしまうことがあります。友達と一緒に誰かを攻撃することで、仲間であろうとすることさえあります。それが、悪口やいじめにつながってしまうことがあります。

でも、みんな同じだったら、どうでしょうか。毎日の授業だって、全員が自分と同じことを考えて、全員が同じ意見で、全員が同じ絵を描いていたなら、どうでしょうか。

教室の中に、国語が得意な人もいれば、算数が得意な人もいます。運動が得意な人もいれば、音楽が好きな人もいます。絵を描くことが得意な人もいれば、読書が好きな人もいます。動物が好きな人もいれば、昆虫が好きな人もいます。クラスを引っ張ってくれる人もいれば、ちゃんと協力してくれる人もいます。

みんな違うからこそ、おもしろいんです。ちがうからこそ楽しいんです。

だから、校長先生は、戸倉小の皆さんに、人とちがうということを大切にしてほしいと思います。そして、人が自分とちがうことを認めて、受け入れてほしいと思うのです。

そして、もし、ちがいを見つけたら、自分はちがうから、あの人はちがうから、といて諦めたり、逃げたりするのではなく、きちんと話し合って、相手のことをわかろうとしたり、気持ちを伝えて自分のことをわかってもらおうとすることを大切にしてほしいと思います。

最後に、もう一枚のスライドを見てください。

＜問題＞

【図6】



目⇒よこがお
耳⇒うしろ姿

【図7】文字が隠れているのですが、見えますか？

では、向きを変えてみますね。

更に、ちょっと線を足してみると…

【図8】「ココロ」という文字が隠れていました。

見方を変えると、改めて見えてくることがあります。クラスや学年の中で、仲のいい友達ばかりならばいいのだけれど、そうでない場合、

あまり仲良くない友達、けんかしてしまった友達に対して、私たちは、これまでの行動やそのときの感情で、この人はいやだ、とか、あの人は嫌いだ、とか、と勝手に決めつけていることがあるかもしれません。そのために、もしかしたら、その人の本当の良さや優しさに気づいていないことがあるかもしれません。

もし、みなさんにも、そんなことがあったならば、ちょっと見方を変えて、もっと友達のいいところに目を向けてみてください。みんな、ちがうからこそ、一人ひとりのよいところや優しいところに、たくさん気づいてほしいと思いますし、戸倉小の子どもたちには、気づけるような人になってほしいと思っています。

今日は、ちがうことを大切にすること、そして、友達のいいところに目を向けること、について、お話ししました。今週と来週は、仲よし旬間です。戸倉小のみんなが、もっともっと、仲良くなって、誰もが楽しいと思える学校にしていきたいと思います。

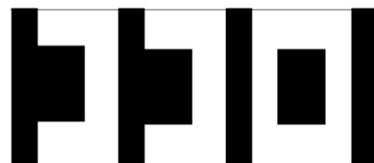
終わります。

(R7.11.6)

【図7】



【図8】



人権標語づくり

人権学習や、日頃の友達とのかかわりから大事にしたいことを中心に標語にまとめました。自分や友達が大事にしていることをみんなで大事にして、みんなが楽しく学校生活を送れるようにしていきたいと思います。



人権学習は、学習したことを日々に生かしてこそ、その真価が問われます。また、学習したことからこれまでの自分自身を振り返り、自分の中に人権を大事にしている気持ちがあるかどうか、逆に、考えなしに友達を傷つけていることはないだろうか、それをなくしていくためにどうすべきか を考え、実践していくことが大切です。

それは、子どもたちだけでなく、大人にとっても大

切なことだと思います。噂やインターネット等の間接的な情報や、偏った見方を鵜呑みにして様々なことと結び付けてその人の人格を悪い方向に決めつけていくことは、私たちの身の回り、ひいては私たち自身も自然と行っていることかもしれません。しかしその一方で、「本当にその見方は正しいのか？」という視点を持ち、客観的にその人や物事を見ようとする目を持つと、これまでとは違った見方ができることも多々あります。

私たち戸倉小学校の教職員は、あらゆる方向から子どもたち一人ひとりを見て、支えていきたいと思っています。保護者の皆様も、私たちと同じ目線に立ち、我が子のみならず、我が子の友達、さらに言えば戸倉小学校の子どもたち全員を、温かい目線でお支えいただけますと幸いです。

なかよし旬間が終わっても、子どもたちが笑顔で優しく過ごせるように、子どもたちと共に人権について考えていきたいと思っています。

5年生社会見学 ～松本へ～

11月4日(火)、5年生は社会科見学に行きました。例年、長野方面へ行くのですが、今年は諸事情により様々な制約があったため、思い切って松本方面への社会見学にしました。松本城、信州ビバレッジ、信州まつもと空港等の見学を通して、工業や輸送についてだけでなく、歴史や文化についても学ぶことができ、とても充実した社会見学となりました。



3年生社会見学 ～警察、棚田等～

11月7日(金)に、バスで千曲警察署、姨捨の棚田、長野市立博物館を周りました。「見て、聞いて、体験して」、多くのことを学ぶことができました。長野市立博物館の館内ガイドの方に、「戸倉小の皆さんの、学んだことを一生懸命にメモを取る姿は素晴らしいですね。」とほめていただきました。前のめりになって学ぼうとする子どもたちの姿勢は、本当に3年生の宝だと感じました。(3学年通信より)



テレビ取材が来ました

日本テレビ「秘密のケンミンSHOW 極」の取材が来ました。ひよんなことから戸倉小学校に白羽の矢が立ち、その中でも様々な条件や状況を鑑み、4年松組で校歌の撮影と利きリンゴ取材を行いました。普段から早寝早起きの生活習慣を身につけている4松の皆さんには、この番組は馴染みがあまりなかったようですが、取材班の声掛けに大いに盛り上がりました。

12月11日の番組では、映った時間こそ短かったのですが、校歌を歌っている様子や利きリンゴ正解の盛り上がりから、4年松組の元気さや温かさが伝わったことと思います。



千曲音楽祭

11月8日(土)、合唱団の皆さんが、千曲音楽祭に参加しました。体調が優れずに参加できない仲間もいた中で、さわやかではつらつとした素敵な歌声が上山田文化会館に響き渡りました。



さゆい幼稚園との交流会

さゆり幼稚園の年長組さんとの交流会を今年も行いました。授業の様子を見ていただいたり、体育館で全員でゲームをして盛り上がりました。

年長の皆さんは、授業の様子に興味津々だったので、ロッカーや掲示物の違いなどにも目を向け、4月からの生活に思いを馳せていたようです。1年生の皆さんも、お兄さん・お姉さんとして優しくかかわっていた姿が印象的でした。4月が楽しみですね。



マラソン記録会

11月18日(火)に低学年、21日(金)に高学年のマラソン記録会を行いました。今年は幸いにも好天に恵まれ、延期することなく、良いコンディションの中で実施することができました。これまでの自分の記録に挑戦し、精いっぱい走り切る姿にたくさん出会うことができました。たくさんのご声援、ありがとうございました。



みそづくりに挑戦!

11月21日(金)に、小林醤油店さんにご来校いただき、味噌作りを行いました。普段食べ慣れた味噌も、どうやってできるのか知らない子がほとんどで、自分たちで育てた大豆が、どのように味噌に変わっていくのかを、体験を通して学ぶことができました。

昔ながらの機械を使ってすり潰したり、塩や麴を入れて素手でかき混ぜたり、顔が真っ赤になるほど力のいる作業に、味噌づくりの大変さを実感していました。手袋についた味噌になる前のものを味見し、「しょっぱくておいしい」「ほんのり味噌の味がする」と感動していました。500gちょうどに詰める作業や片づけも丁寧にやると、頼もしい姿もありました。においや色の変化、味、さわった感じなど五感を使いながら、楽しく体験をすることができ、貴重な経験でした。

(2学年通信より)



学校保健委員会

11月26日、学校保健委員会を行いました。今年度は、スクールカウンセラーの酒井幸枝先生を講師として、「こんなときどうする?」と題して、大人と子どもが小グループに分かれてクロスロードゲームを行いました。このワークショップは、価値観の違いを知り、対話を通じて相互理解を深める目的で行いました。子どもと親でも価値観が違うことはよくあります。ご家庭でも、お子さんが話してきたことを聴き、考えをよく知り、よりよい解決策を見出すための方法として、この日のワークショップを取り入れたらいいかでしょうか。きっと、親御さんに相談した子どもたちも、安心して話をするができると思います。



6年修学旅行

10月29日(水)、30日(木)の2日間、東京へ行ってきました。この日をとても楽しみにしていた子どもたち、2日間元気に行ってきました。思い出すだけで笑ってしまう出来事もたくさんあったとか…。たくさんのお土産話に花が咲いたことでしょう。



電車の中 と 東京駅で



国会議事堂

12月

雅楽に親しむ教室 和楽器講習会

6年生は雅楽に親しむ教室、4・5年生は和楽器講習会を行いました。日本の伝統的楽器に直に触れる良い機会となりました。



夢先生 来校

今年の夢先生は、元プロキックボクサーの北川ハチマキさんでした。ご自身の経験から、「失敗してもダイジョウブ」と、自分を信じ、挑戦することの大切さを教えていただきました。



4年生 しめ縄づくり講習会

12月9日(火)、上山田の大わらじ委員会の皆さんを迎え、今年の米づくり学習の一環として、しめ縄講習会を行いました。わらをねじりながら組んでいくのはなかなか難しかったのですが、講師の先生方とお互いに名前を呼び合いながら、楽しく作ることができました。今年のお正月飾りは、手作りのしめ縄で決まりですね。



1・6年生交流会

毎年行っている1・6年生の交流会。今年は1年生が企画・運営して実施しました。手をつなぎ、心をつなぐ種目や、本気で追いかける鬼ごっこなどを通して、楽しく、温かい雰囲気になりました。



東京タワー



東京ディズニーランド



キッズニア東京



その他

読書旬間

11月25日(火)～12月5日(金)は読書旬間でした。しかし、感染症の流行により、ボランティアさんによる読み聞かせやなかよし読書など、中止を余儀なくされたものもありました。今回のテーマは「読み切る」。冬休みも、読みやすい本や興味のある本からでよいので、挑戦してみましょう。



唯一実施できた読み聞かせ



戸倉図書館説明会



お話ネットワークの皆さんによる読み聞かせ



インフルエンザ等の感染症に引き続きご注意を！！

11月最終週から突然猛威を振るい始めたインフルエンザ。たちまち3学級が学級閉鎖となりました。

症状は、38℃以上の高熱が多いのですが、頭痛や、37℃台の微熱であっても陽性反応が出る等、様々でした。また、発症日を0日として、最短で5日の出席停止期間となりますが、37度台から熱が下がらなかつたり、咳や鼻水が残ったりして、すっきりと「回復」というわけにはいかず、中には引き続き別の感染症にかかったというケースもありました。いずれにせよ、現在罹患している子どもたち、保護者の皆様には、早く元気になってほしいと願うばかりです。

また、インフルエンザだけでなく、新型コロナウイルス感染症、溶連菌感染症、感染性胃腸炎、マイコプラズマ肺炎等、様々な感染症への罹患があります。高熱が出て受診し、「インフルエンザ陰性」であっても、ほかの感染症の可能性もありますので、ご承知おきいただくとよいと思います。

今回の学級閉鎖で大変ありがたかったことは、発熱した段階でご連絡をいただけたことです。H&Sやお電話で状況を確認し、受診後にも速やかにご連絡いただいたおかげで、休日のうちに学級閉鎖を決定することができました。また、閉鎖中も発熱や罹患の報告をいただきましたので、閉鎖の延長や解除の見通しを持つことができました。ご協力いただきありがとうございました。

現在は元気でいても、突然高熱に襲われるそうです。休み明け、元気に登校できるよう、休み中も体調管理にご留意ください。

冬休み中の学校への連絡について

- 大きなけがや病気、事故等がありましたら、学校(電話 026—275-0072)までご連絡ください。緊急の場合は、土・日・祝日、年末年始も対応いたしますが、すぐに電話に出られない場合がございますので、その際にはこちらから折り返し連絡いたします。電話が転送されるまでに時間がかかりますが、ご承知おきください。
- 新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ等の感染症にかかった場合の連絡は、1月3日以降の発症の場合(新学期の登校に影響がある場合)のみ、学校までご連絡ください。

冬休み・1月の予定

- 24日(水)～1/7(水) 年末年始休業
- <27日(土)～1/4(日) 学校閉庁>
- 8日(木) 三学期始業式
4時間授業 下校 13:55
- 9日(金) 6年発育測定
5時間授業 下校 14:45
- 13日(火) 5年発育測定
5時間授業 下校 14:45
- 14日(水) 4年発育測定
1年生 4時間授業 下校 13:20
2～6年生 5時間授業 下校 14:45
- 15日(木) 3年発育測定
5時間授業(職員研修のため※1) 下校 14:45
- 16日(金) 2年発育測定
- 19日(月) 1年発育測定 アイミー先生3, 4年
3時間授業 下校 13:05
- 20日(火) 集金振替日
- 22日(木) スクールカウンセラー来校(午後)※2
- 23日(金) 4, 5, 6年スキー教室
- 24日(土) ポーカルアンサンブルフェスティバル(合唱団)
- 29日(木) PTA 常任委員会⑥評議員会③

※1 15日(木)は、職員研修のため、5時間授業に変更いたしますので、ご承知おきください。

※2 スクールカウンセリングのご希望は、2週間前を目安に、担任または教頭までお知らせください。

明日から冬休み。宿題等もあるかとは思いますが、家族や親戚などと過ごすことや、お正月ならではの遊びや風習を体験することも大切なお休みとなります。健康に過ごし、休み明け、元気な皆さんの顔を見られることを楽しみにしています。

よいお年をお迎えください。